

提供日 2024/1/5

タイトル 【訂正報】令和6年能登半島地震への本県の支援について（1月5日現在）

担当 危機管理部 危機政策課

連絡先 危機報道官

TEL 054-221-2316



## 1 概要

令和6年能登半島地震より被災した地域への支援の概要は以下のとおりです。  
今後、支援状況について、原則、毎週金曜日に報道提供いたします。

## 2 本県の被災地への支援状況

### (1) 人的支援

区分	支援先	活動期間	人数	内訳
緊急消防援助隊 (救出救助、火災 消火など)	珠州市	1月1日から 1月5日	239人	第1陣静岡県大隊 68隊 捜索及び救助活動
	珠州市	1月5日から 1月8日	232人	第2陣静岡県大隊 67隊
	石川県内	1月5日から 1月6日	6人	航空小隊(浜松市消防局) 1隊
広域緊急援助隊 警備部隊 (救出救助、交通 整理ほか)	珠州市	1月1日から 1月4日	66人	
広域航空隊	石川県内	1月2日から 1月3日	4人	
災害派遣医療チ ーム(DMAT)(第1 次隊)	能登医療圏活 動拠点本部ほ か	1月2日から 1月6日	36人	7病院 ・順天堂大学医学部附属静岡病院 ・静岡県立総合病院 ・静岡赤十字病院 ・中東遠総合医療センター ・磐田市立総合病院 ・浜松医科大学医学部附属病院 ・聖隷浜松病院
災害派遣医療チ ーム(DMAT)(第2 次隊)	同上	1月4日から 1月9日	35人	8病院 ・伊東市民病院 ・静岡県立総合病院 ・静岡市立静岡病院

				<ul style="list-style-type: none"> <li>・静岡済生会総合病院</li> <li>・焼津市立総合病院</li> <li>・藤枝市立総合病院</li> <li>・浜松赤十字病院</li> <li>・聖隷三方原病院</li> </ul>
災害派遣精神医療チーム (DPAT)	志賀町ほか	1月3日から	4人	静岡県立こころの医療センター
ドクターヘリ	石川県内	1月4日から1月5日	1機	聖隷三方原病院ドクターヘリ
保健師 (第1陣)	穴水町 (予定)	1月6日から1月11日	4人	保健師3人 事務1人
災害マネジメント支援チーム (被災市町村の災害対応を支援)	穴水町	1月3日から1月10日	4人	県職員4人 総括支援員 ・板坂孝司 支援員 ・鈴木昭彦、鈴木正人、川島廉
同上	同上	1月6日から1月10日	2人 (増員)	県職員2人 ・梶恒一郎、伊藤岳仁
被災建築物の応急危険度判定支援	穴水町 ほか(未定)	1月6日から1月17日	6人	建築士等の県職員 ※市職員による支援も順次実施予定
住家被害認定調査等の支援	穴水町	1月8日から1月15日	12人程度	県職員2人 市職員10人 (伊東市、焼津市、藤枝市、御殿場市、西伊豆町 各2人)
トイレトラック派遣 ※2	穴水町	1月7日から当分の間	1台	磐田市のトラック 磐田市職員数名が常駐 (※今後、藤枝市1台、島田市1台を派遣予定)

## (2) 物的支援

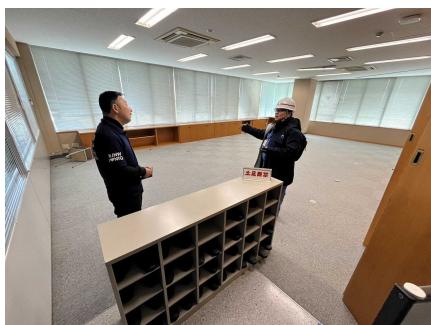
日付	手段	送付先	内容
1月3日	陸輸	<u>かほく市</u>	サバイバルパン 170箱 (4,080食)、アルファ化米 66箱 (3,240食)
1月5日	陸輸	<u>七尾市、中能登町</u>	水 6,900L ブルーシート 2,595枚 おむつ (大人用) 2,700袋

			ウェットタオル 500個 (静岡県、静岡市、島田市、藤枝市が提供)
--	--	--	--------------------------------------

(※ 県トラック協会が輸送協力)

### 3 応援派遣職員の拠点

本県は、石川県穴水町の応援活動拠点として、能登空港ターミナルビル4階多目的ルームを使用する。



(※2 参考)

#### 1 車両諸元 (写真：藤枝市の現有車)



##### (1) 車両

3tトラックベース、ディーゼルエンジン、排気量4,000cc、AT車

車両総重量5t未満、幅2.24m×高さ2.97m×長さ7.09m

H29道路交法改正以前に普通免許を取得した者、準中型免許保有者は運転可能

##### (2) トイレ部

男女分離型トイレ、いずれも水洗式、洗浄便座完備

- ・男性用 小便器1基、大便器1基
- ・女性用 大便器2基
- ・多目的用 大便器1基、オストメイト専用便器1基

貯水タンク700L(水道水直接給水又は小型ポンプ等での汲み上げ)

便槽タンク950L(約1,000回使用可能)